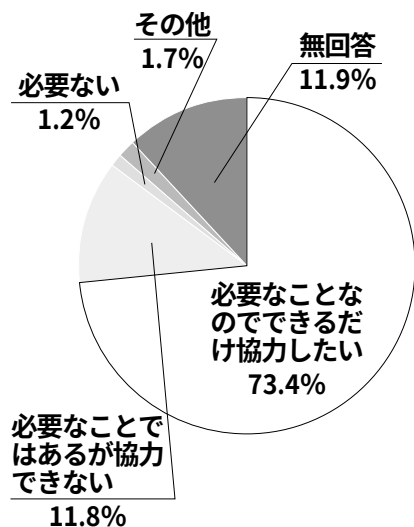


高くなるほど、自宅で家族だけに介護されたいという希望が高くなっています。

●福祉サービスのあり方

市では、さまざまな高齢者に対するサービスを実施していますが、そのあり方については「何らかの援護を必要とする人が利用できるサービスを実施すべき」(37.8%)、「できるだけ多くの人が利用できるサービスを実施すべき」(38.2%)、「無回答」(23.9%)などという回答が寄せられました。これは、援護を必要とするかたへのサービスと、できるだけ多くのかたが利用できるサービスとが、同数程度に求められているということであり、今後の計画に検討が必要です。

●高齢社会の中では73%が地域住民として協力したいと回答

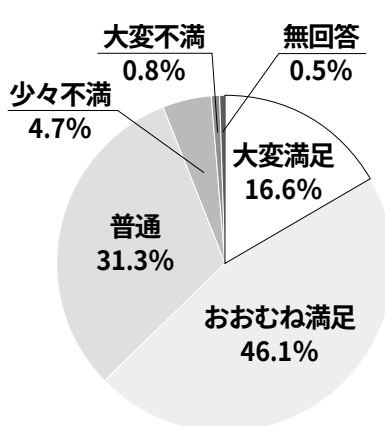


要介護認定者調査

(在宅)

認定を受けている「本人への質問の結果を抜粋でお知らせします。

●ケアプラン(サービス利用計画)に6割強が満足



6割強のかたが、現在のケアプランに満足しています。
不満と答えたかたはその理由を「希望する回数や時間が確保されていない」(48.5%)、「希望するサービスが入っていない」(33.3%)などとなっています。

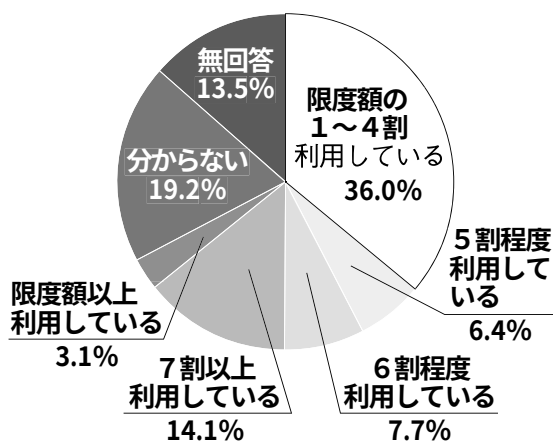
●在宅サービスの利用状況

「利用した」(61.4%)、「利用しない」(29.1%)と全体の6割強のかたが在宅

介護サービスを利用している結果となりました。

なお、利用していない理由は「今のところ家族介護でなんとかやっていけるから」(62.9%)、「今のところ自分でなんとかやっていけるから」(33.9%)、「他人を自宅に入れたくないから」(10.2%)、「利用料の負担が大きいから」(9.4%)などとなっています。

●在宅サービスの利用限度額に対する利用割合

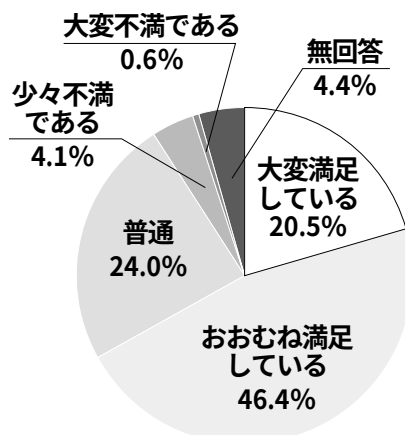


在宅サービスの利用限度額の5割以下の利用をしているかたは、その利用していない理由を「現在のサービスで十分だから」(69.4%)と答えています。

高齢者保健福祉・介護保険に関する調査結果を公表



外出して、いろいろな人と出会うことが毎日の楽しみです。(ふれあい広場)



●現在利用している(した)サービスには66%が満足

現在利用している(した)サービスへの満足度では、おおむね6割強のかたが満足と答えています。

また、不満と答えたかたはその理由を次のようにあげています。

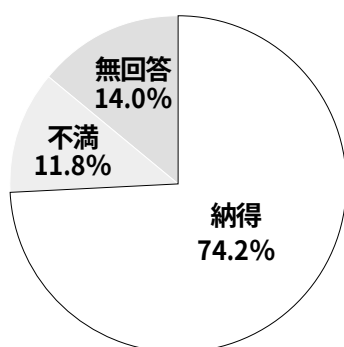
▼訪問サービス「希望の曜日や時間にサービスを受けられない」「約束時間を守れない」「介護に来る人が代わりすぎる」「掃除が雑である」

▼通所サービス「送迎時の乗車時間が長くて疲れる」「リハビリが物足りない」「食事時の衛生面に気を配ってほしい」

▼短期入所サービス「急な場合、用事に合わせることができない」

▼その他「こちらの希望を受け入れてもらえない」「嫌なことを無理にやらせる」「約束時間で一生けん命働いてくれない」

●現在の要介護度には74%が納得と回答

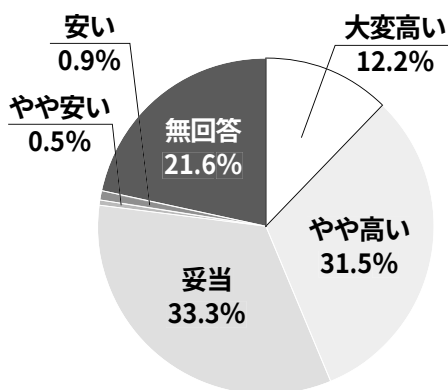


不満と答えたかたはその理由を「予想した要介護度ではなかった(43.4%)、

「要介護度が低いので十分にサービスを利用できない」(29.3%)としています。

なお、介護が必要となった直接の原因は、「脳血管疾患」(22.4%)、「高齢による衰弱」(14.1%)、「骨折、転倒」(10.0%)などとなっています。

●介護保険料は4割が高いと回答



高いと感じているかたが、全体の4割を超えています。

なお、介護保険制度はサービスの充実を図ると保険料が高くなる仕組みですが、「サービスの充実と保険料の充実のどちらを重視しますか」という質問には、「現状のサービスに見合う保険料がよい」(45.6%)、「保険料が高くなってもサービスが充実してほしい」(11.5%)、「十分なサービスは受けられなくても保険料が安い方がよい」(6.5%)となっています。